

2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 2 月 17 日作成)

小委員会名	環境心理小委員会		主 査 名：大井尚行 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (環境心理生理運営委員会)		委員長名：加藤信介 主 査 名：讃井純一郎
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	人間・環境系を総合的に扱う環境心理研究の研究成果を整理・発展させる組織的 取り組みを行う 2005 年度 課題の発見, 活動体制(設置 WG)の検討 2006 年度 研究者データベースの整備, 将来取り組むべき課題の調査 2007 年度 将来取り組むべき課題の検討 2008 年度 3 年度目までの活動継続。成果の検証・次期に向けての問題整理		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有 大井尚行(九大)古賀誉章(東大)小島隆矢(建研)大野隆造(東工大)添田昌志(東工 大)高橋正樹(文化女子大)隼田尚彦(北海道情報大)楨究(実践女子大)宗方淳(東大) 渡辺秀俊(文化女子大)片山めぐみ(札幌市大)佐野奈緒子(東大)		
設置 WG (WG 名:目的)			
2006 年度予算	91,000 円	ホームページ公開の有無：作成中 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナ ー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 環境心理研究者(テーマ)のデータ収集・整理を行った 2. 委員が得意とする分野に関する研究状況の報告会を開始した 3. 第 5 回環境心理生理チュートリアル(非公式行事)を開催(参加者 17 名)
委員会活動の問題点 ・課題	1. スケジュール調整に手間取り建築雑誌での周知ができなかったため, 催し物 が非公式行事となった。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。

* 環境本委員会傘下の小委員会においては、上記の活動成果報告書に加えて、以下の自己評価を記入すること。

* 中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。

2006 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価)

<p>総合評価 (4段階評価)</p>	<p>B</p>
<p>総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)</p>	<p>当初計画をほぼ順調に実施したが、一部計画通りにいかなかった点があり、B 評価とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初計画のうち、環境心理研究に求められる潜在的なニーズの発掘のための環境心理研究者(テーマ)のデータベースの整備については、順調に進んでいる。 ・各委員が得意とする分野に関する研究状況の報告について、小委員会内で報告会を開始したのでほぼ順調と言える。公開の研究会とするかどうかは引き続き検討中である。 ・小委員会において組織的に取り組むべき課題を見いだすことを目指して議論を行った。来年度以降具体化すべきキーワードが共有されつつあり、ほぼ順調と言える。そのため環境心理研究者へのアンケートは行わなかった。 ・小委員会で行われた報告・議論等は速報として Web 上で積極的に公開していく目標については、テストページを制作したが、まだ公開にいたっていないことから計画よりやや遅れている。 ・活動の展開に応じて設置を予定していた WG として、2007 年度より学際的な展開のため「環境心理学の学際的展開WG」を設置し、関連分野の研究者を含めた交流研究会等の活動を行うこととした。 ・公開研究会やシンポジウムの開催について検討し、第 5 回環境心理生理チュートリアルを福岡で企画・実施したが、スケジュール調整が遅れたため、建築雑誌に掲載することができず、非公式行事となってしまった。対象者が学生のため、実質的な広報としてはメーリングリストやホームページでの分野の教員を通じてじゅうぶんな周知が可能であったと考える。東京地区での行事に参加の難しい地方の学生には好評であり、類似の企画を継続検討する予定である。

- 総合評価は 4 段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。